



合唱コンクールリハーサル

文化祭1日目の合唱コンクールは目前です。本日は、市民ホールに行き、リハーサルを行いました。リハーサルでは、これまでの練習の成果の確認と、仕上げに向けた最終課題の確認等を行いました。以下は、本日のリハーサルの各学年の学年合唱の様子と、それを聴いた学年の先生からのコメントです。



【3年生 学年合唱】

だんだんと完成度が上がってきているのを感じます。本番では、この曲を歌える喜びを噛み締めて「爆唱」しましょう。

学年主任 秋友先生から



【2年生 学年合唱】

昨年より体も成長し、声もだんだんと大人に近づいてきました。この曲の歌詞は今の2年生に合っていると思います。当日も思いを込めて歌ってほしいです。

学年副主任 矢上先生から



【1年生 学年合唱】

給食準備の時間も使って練習を重ねてきました。3年生のリハーサルの歌声を聴いて、もっと頑張らなくてはいけないと感じたと思います。当日は精一杯歌います。

学年副主任 山中先生から

【音楽科の思いと担任・副担任の思い】

合唱については、これまで音楽科の授業の中で計画的に練習をしてきました。体育祭が終わった頃からは、昼休みに合唱責任者と打合せをしたり、指揮者や伴奏者の個人練習をしたりと、音楽科の小西先生は目の回るような忙しさでした。そんな状況下でも、「音を楽しむこと」を常に念頭に、子どもに寄り添ったサポートを心がけてきました。

先週からは、文化祭週間となり、5、6時間目が終わった後に、合唱の練習を行っています。ここでは、学級担任の先生が、これまでのノウハウや、独学で学んだことをベースに、学級の子どもたちに合唱の指導やサポートをしています。また、給食の配膳時には、配膳を行わない子どもたちが特別教室等に集まり、学年合唱の練習をしています。ここでは、学級担任以外の先生も関わり、子どもたちの合唱練習のサポートをしています。中には、合唱を苦手としている先生もいますが、それでも、「子どもたちに最大のサポートができるように」との思いで取り組んでいます。

【子どもたちの思い】

これまで、合唱責任者が中心となり、指揮者、伴奏者、パートリーダーと協力しながら練習に取り組んできました。子どもたちの中には、歌が得意で綺麗な歌声の者、大きな声で歌える者もいれば、合唱が苦手…歌うのが苦手……という者もいます。そんなさまざまな個性の集まる集団で、ひとつのものを創り上げるのですから、思いがすれ違ったり、ぶつかったり……いろいろな葛藤もあったと思います。

それでも、継続的に取り組んでいく中で、思いを伝えあい、対話を繰り返すことで、みんなの思いがどんどん形になっていきます。リハーサルがそのひとつの形です。きっと手応えや、あと数日への意気込みがわいてきたのではないかと思います。さあ、みんなの力で、さらにステキな合唱を創り上げ、それを多くの皆さんにみていただきましょう!!

合唱コンクール 乞うご期待ください!!